

私費外国人留学生特別選抜試験問題における出題過誤について

平成20年1月31日

平成20年1月29日(火) 9:30~10:30に実施した、平成20年度私費外国人留学生特別選抜において、数学の問題に出題過誤が1箇所ありました。

受験生の皆様には、大変ご迷惑をお掛けいたしました。誠に申し訳ございません。

なお、今回の出題過誤について、以下の措置を取ることにいたしました。

問2

小問(3)において、 $f(x)$ の下限が $\frac{1}{2}$ とあるのは誤りで、正しくは $\frac{\pi}{3} - \sqrt{3} + 1 = 0.315\dots$ です。

小問(2)が正解の場合は小問(3)についても正解扱いとし、そうでない場合は不正解の扱いとさせていただきます。

この措置により、不利になる受験生が出ないよう第2次選考(面接)の受験資格者を決定いたします。

○出題過誤箇所

<p>[2] $f(x) = x - \tan x + \frac{1}{2\cos x}$ ($-\frac{\pi}{2} < x < \frac{\pi}{2}$) とする。</p> <p>(1) 不等式 $x \leq f(x)$ を解け。</p> <p>(2) $y = f(x)$ のグラフの概形を書け。</p> <p>(3) $-\frac{\pi}{4} \leq x \leq \frac{\pi}{3}$ ならば $\frac{1}{2} \leq f(x) < \frac{\pi}{3}$ が成立することを示せ。</p>

(3) $-\frac{\pi}{4} \leq x \leq \frac{\pi}{3}$ ならば $\frac{1}{2} \leq f(x) < \frac{\pi}{3}$ が成立することを示せ。

↙ $\frac{1}{2}$ とあるのは誤りで、正しくは $\frac{\pi}{3} - \sqrt{3} + 1 = 0.315\dots$